

名東区

(説明文)

- ・図に示す浸水は、地震等の自然災害により、ため池の堤体に、万が一異常が生じ、決壊した場合に想定される浸水区域、浸水深および到達時間をシミュレーションにより算出したものです。
- ・浸水区域は、ため池が平常時の水位において決壊した条件で算出しています。
- ・浸水区域、浸水深および到達時間はあくまで想定であり、様々な条件によって、想定より大きくなる場合もあります。
- ・ここに表示されているため池がただちに危険であることを示すものではありません。
- ・この図は、名古屋市が実施したシミュレーション結果を基に作成しています。

(ため池に異常な現象がみられたとき)

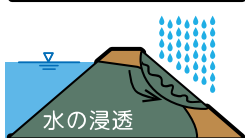
- ・浸水想定区域を把握し、ため池の異常を発見した場合や市から避難が呼びかけられるなど、ため池による災害のおそれがあるとわかった場合には、速やかに安全を確保してください。
- ・堤体が決壊前に見られる異常な現象としては、堤体にひび割れができる、堤体から水が湧き出すことなどがあります。

(決壊の主な種類)

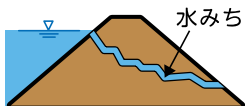
すべり破壊



地震により堤体が揺れたり、ため池に貯めている水や雨などが堤体の中に浸透したりすることで、斜面にすべりが発生し、決壊に至る現象です。



浸透破壊



ため池の堤体に発生した亀裂などが水みちとなって徐々に大きくなり、決壊に至る現象です。

斜線部は名古屋市外区域
(浸水深は非表示)

15分
10分
5分
15分
10分
3分
1分

大堤池

15分
10分

日進市